

公表：令和3年3月1日

事業所名 障がい児童所支援事業所 くるり 保護者等数（児童数）9 回収数 9 割合100%

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9					
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	8			1		・指定基準の人員配置と資格を有しております。更に研鑽して専門性を高めます。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9					
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	9					
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	8			1		・毎週その時期に応じた活動を計画しています。様子は通信や連絡帳でお知らせします。
保護	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	1	1	6		・コロナ収束後、学校休業日等に交流できるよう検討していきます。
	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	9					
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができるか	9					
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	8	1				・支援計画の見直し時に面談を行っています。助言等ができるよう専門性の向上に努めます。
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	3	3	1	・コロナ禍などで仕方がない。	・コロナ収束後、お子様と一緒に行事に参加していただく形で計画したいと思います。

者 へ の 説 明 等	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	1		2		・重要事項説明書に記載のとおり、苦情等のご意見は副施設長が窓口になり対応しています。玄関に相談箱を設置しましたので、ご利用ください。
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	8	1				・送迎や面談時、並びに電話や連絡帳等で意思の疎通を図っています。
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	8			1		・活動の様子は通信で、自己評価の結果は天水福祉事業会のホームページでお知らせします。
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	8	1				・就業規則に定め、十分注意しています。
非常 時 等 の 対 応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	4			5	・マニュアルはあると思うが、見たことがない。	・マニュアルを策定し訓練も実施しています。通信や面談時にお知らせします。
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7	1		1		・毎月行っています。ご利用日に体験できるように実施日を検討します。実施日や様子は通信でお知らせします。
満 足 度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	9				・作品を持ち帰ってくる日はドヤ顔で帰ってくる。家族も楽しみにしている ・帰宅後に楽しかったと即答してくれる。	
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	9					

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。